大正九年十二月廿四日第三種郵便物認可　（日刊）　廿四日發行　昭和八年五月二十五日

新京日日新聞

夕刊

社團法人新京日日新聞社　新京大和通一丁目一番地・電話三〇〇番・三二二五番
發行人　十河朱忠
編輯人　松本・男
印刷人　谷啓二郎
定價　一箇月金一圓八十錢　一箇月金一圓五十錢
郵税　一箇月金五十錢

新京日本橋通一九
奉天春日町
中谷時計店
黄金屋国産カメラ

農業發展を期し
全滿農業の基本調査
實業部の二年度新調査計畫

滿洲國主要產業たる農業の發展を期し實業部農務科に於ては、豫てより中銀、奉、吉、黑三省實業廳並びに滿鐵等關係方面と協力、農業將來の發展に關する各般に亘つての基本調査について打合せを行ひつつあり、今日までに決定せる調査事項は左の如くである

一、農產物收穫高豫想調査
過去十年間に亘り滿鐵の手でなされたものをその重要性に鑑み、滿洲國中央機關へ移管し、滿鐵と共同で調査を續ける

一、縣農耕作狀況報告の作製
昨年は全國各縣に依り調査を試みたが、本年は特定縣を指定、調査を實施する

一、農家經濟調査
奉、吉、黑三省內數ヶ所の農村を指定しこれをなす

一、土地利用狀況調査
全國的に亘りこれを調査するが相當の時日を要するものと見られる

一、農產物品種調査
各地に於ける農產物調査のみならず併せて市場關係、集散關係等も考慮調査される

一、農事奬勵施設調査
農業振興のため勸農機關の調査並に奬勵助成につきめる

實業部で
年三回農產物收穫豫想發表
特產取引圓滑を期す

滿洲國實業部に於ては、特產取引の**圓滑**を期するため、滿洲農產收穫豫想調査聯合會を開設、滿鐵經濟調査會及滿鐵ハルビン事務所と協力して國內農產物收穫豫想を統一、每年夏至（六月末）霜降（八月末）霜降（十月末）の三回に亘つて滿洲國實業部、大連滿鐵經濟調査會、並びにハルビン滿鐵事務所に於いて同一期日に發表することに決定、廿三日委員として橫瀨實業部農務科長宮崎、滿鐵經濟調査會主査、高島ハルビン事務所運輸課長の三氏を任命、滿洲國地方行政機關、滿鐵地方機關はもとより粮穀特產商を總動員し、南滿調査はハルビン事務所に於いて主管各地、各機關の豫想調査を**綜合**して調査の完全を期するんとするもので特產取引上一

展望臺（二）
直隸平原戰の進展と支那の拾收策

△戰局の展望、敵の堅壘、新開嶺一帶の山岳陣地を擊破し石匣鎭に迫れ・鈴木、川原部隊及び喜峰口前面の敵を擊退して遵化を目指せる服部々隊を拒呼應して灤河の一齊渡渉を終へて平賀、高田、松田の左翼諸部隊を繫いで直隸平原に展開された皇軍の、本週間に於ける野戰狀況は猛勢に次ぐ急追と敵の背側を衝く巧妙なる野戰作戰並に空軍の協力に醉はに數倍する敵軍諸部隊を捲席し、甚大な損害を與へて快速なる展開を示した

即ち十九日早朝に於る皇軍の戰線は川原、長瀨、早川の右翼諸部隊は密雪を突破して懷柔を陷れ順戰に肉迫、先週末遵化を占領せる服部中央部隊に石門鎭、薊縣を衝いて三河遵州に迫つた、この街道は清が明軍を破つて北京を占領せる歷史的進路である、松田、高田の左翼部隊は豊潤街道を西進し玉田を占領、かくて順義、薊縣、玉田を結ぶ包圍陣形を張つて頑迷不靈なる支那軍をして城下の誓を結ばしめんとする形勢にまで進展したのである

又最左翼、奉山鐵道に沿ふ進擊中の我が友軍丁部隊は開平の敵を圍逐し唐山に在つた何柱國部下諸軍の歸順を許容し、その兵力を增大しつゝあること、之より先武藤軍司令官は「支那軍にして依然その態度を改めざるに於ては、軍は更に引續き反擊作戰を展開するの已むを得ざる旨を數乎として我に聲明す」云々の聲明を發し（五、一五）支那に最後的反省を慫慂する處があつた

△敵軍の狀況　古北口正面に配備されてゐた中央軍は彼我の猛烈なる交戰に死傷損害數千を出し今や戰鬪力を失ひ陣を撤して北平街道を敗走中であり、亦服部部隊正面の宋哲元軍も惨敗を喫し、灤東地域に在つた萬福麟、何柱國、王以哲各軍は一時薊縣に遁る運河西岸陣地に據らんとしたが、皇軍の急追に敗走、殊に王以哲軍の主力は陣列を亂して楊村北倉方面に遁走した支那軍總指揮何應欽は惨敗せる戰線の收拾に狂奔、我が平賀部隊の正面に高柱

軍を、松田部隊の正面に朱鴻勳軍を、高田部隊の正面に沈克軍を增援して、最後の反擊作戰に腐心してゐるが、今や民心は彼等、僞將の心から離れ、對日和解の氣運は深まりつゝある、一方唐山方面に在つた何柱國部下の杜錫珏及び李仲山軍は青天白日旗をかなぐり捨て五色旗を押し立て反旗の意を明かにし、其一部隊は十九日敗殘兵の雲集する天津に入り、敗殘兵の列車を爆擊して交戰、亂鬪を演じた

△黃郛の入平　北平及び天津は今や混亂の極に陷してゐる此時北支戡務整理委員長の重要使命を帶びて十七日北平に入れる黃郛の行動は各方面往日の焦點となつてゐる、黃郛は入平後直ちに何應欽錢崇傑、王克敏等と會見し局面の收拾對策について今凝議しつゝある、黃郛今

次の北上につき南京方面よりの報は「蔣介石の密命により北支に中立政權を樹立するを條件に日本との最後的重大折衝をなすにあら」旨を傳へてゐるが、その眞相如何、黃郛は駐平要人との會商に於て未だ具體案を示さず、平津の動搖を鎭め民心の安定を圖る爲、相互公開の下に一の妥協辦法を講ずる」との抽象的意見を述べてゐるに過ぎない、北平の運命は將に數時間の後に迫つてゐる、黃郛は如何なる提議を我方になして來るか、この時局に際會してただ一言謂はねばならぬ事は局面の解決は一時的姑息的、方便的妥協にあるに非ずして和解にある」事だ、而して誰が支那をして城下の誓ひを結ばしめるの危險を招來せしめたか、秦を滅亡せしめたのは誰である

スミルノフ滿洲里領事
天津副領事に

〔敦賀二十三日發國通〕元ソヴイエート滿洲里領事スミルノフ氏は今回天津駐劄副領事に任命され、廿三日天草丸で來朝、同七時四十八分當地發列車で神戸經由天津に向つた

日滿通信會社設立委員會
第一回總會開催
廿三日商業學校で

日滿合辦通信會社設立委員會第一回總會は來る廿八日より向ふ三日間新京商業學校內に於て開かれる豫定であるが、總會には既に決定された日滿兩國の設立委員が會合、同會社設立の第一案を審議することになつた

〔東京廿三日發國通〕日滿通信會社設立委員遞信省工務局長米澤與三七氏、電務局長代理田村謙次郎氏一行は、設立準備のため廿三日午後八時二十五分東京驛發渡滿の途に就いた

滿鐵が奉天西塔に
百十六萬坪借入工事に着手

〔奉天廿三日發國通〕奉天大都市計畫の工業地域として曩に重工業地として、鐵西附近及び輕工業地として兵工廠を決定したが、今回滿鐵に於ては一般工業地として奉天西塔附近の百十六萬坪を借入れることになり、五月廿一日より工事に着手したが、右工事は急を要する關係上一日二千五百名の勞働者を使用し三ヶ月で終了することになり、吉川組が之を引受けることになつた

爲替管理部長に
青木一男氏

〔東京廿三日發國通〕外國爲替管理法の施行に伴ひ大藏省に設置された外國爲替管理部の部長には現理財局國庫課長青木一男氏を左の通り昇格せしめることになつた

大藏書記官　青木一男
任外國爲替管理部長

問題の船舶輸入許可規則
廿四日公布

〔東京廿三日發國通〕過般遞信、拓務兩省間で問題となつてゐた船舶輸入許可規則は廿四日遞信省令で公布され、即日より實施されることになつた

日本海々戰記念祝賀會
聖上陛下行幸仰出さる

〔東京廿三日發國通〕天皇陛下には廿七日の水交社に於ける日本海々戰記念祝賀會へ行幸遊ばされる旨正式に仰出された

國民政府關稅改正
日本品の稅金は二三倍に引上げ

〔上海廿三日發國通〕國民政府は廿三日關稅率を改正し即日實行する旨發表、日本よりの輸入品は何れも二三倍引上げられた

日銀週報

〔東京廿三日發國通〕日銀週報（單位千圓）

兌換券發行高	九八一、八三二	四三、〇六八
正貨準備	二八一、四七七	三、〇〇〇
保證內譯	三、〇〇〇	四三、〇六八
公債	四三、〇六八	一九、〇〇〇
政府證券	一九、〇〇〇	
手形		

就職表

本年二月一日現在に於る全滿失業者總數は調査口七百二十三萬五千二百七十二人に對し、四十三萬八千二百五十人で昨年同期に比して三萬七千四十人の激減を見せ本年一月の四十四萬四千卅二人に比べても五千二百五十二人を減少して居り最近に於る失業者減少の好成績を示した

珠玉を碎く

（六）

吉井勇（高根秀浩畫）

（高根秀浩畫）

送別會（六）

京子は側面の入口に近い廊下のところまで來ると、不圖氣が付いたやうに立ち止まつて暫れ違ひさまに急いで行くボオイに向つて聲を懸けた。

「あのね、ボオイさん、ちよつと……」

「はあ……」

鈴を見知つてゐるので、ボオイは直に京子の傍へ近付いて來た。

「おのう……あなたちよつと萬之助さんの送別會のところに行つてね、聞つて人と春野つて人を呼んで來て下さいな」

「はあ、聞さんに春野さんですな」

「えゝ、さう……。彼らなかつたら、日本橋場りつて言ふといゝわ」

ボオイはさう聽くと、ちよつと驚く眼を下げてから、急き足に京子にショオルや手提袋を受取つてから、押並ぶやうにして入口を出た。

京子は二人が飯まで來ると、長椅子から立ち上がりながら語るやうに言つた。

「えゝ、今夜はいくら遲くつても十二時までに聞ひたいわね」

鈴子はさう言ひながら先に立つて側面の入口の方へあるいて行つた。

三人は階段の下の携帶品預け所で、急き足に京子の後を見送つてゐたが、やがてしづかに廊下の喫煙室に入つた。

そして目早く見付けた助手が迎へに來たのに導かれて、一番端に置いてある自動車の方へ急いで言つた。そこには自動車が、歩き路も無い位所狭く並んでゐた。

「お先きに失禮……」

京子はさう言つて助手が扉を開けるのを待ち兼ねたやうに、押取なく先きに乘り込んでしまつた。

鈴子が乘つてしまふと、京子の隣に、最後に乘つた。

「どちらへ……」

運轉手が扉を閉め掛けた助手がかう言つて訊いたので、京子はこれに返事をして、時々立ち上がつて挨拶をしやうと思つて顧を上げたが、なかなかしたことをしなかつた。

その時、京子は二つの黑樣な影が、大貫がこゝを通り過ぎて行くのを見たのは、ホテルの入口のところに入つたのは、大貫にはなにかしらを喪ひたかつたが、大貫にはもこんなところで顧を合せたくなかつた。過去の秘密をこんな時分になつて、かうして委を現はして來やうとは、京子に取つて全く思ひ設けないことなのだつた。

が、間もなく鈴子や照子の姿が廊下の彼方に現はれて、だん〜こつちへ近付いて來るのが見えた。

「さあ、早く行きませうよ。早く稽古に遲らないと、また今夜も遲くなるわ」

京子は二人が飯まで來ると、長椅子から立ち上がりながら語るやうに言つた。

日日案内
三行　一回金五十錢　被罹度　一回金三十錢
五行　一回金八十錢
十行　一回金一圓五十錢
姓名住所　一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

外交員募集
酒を嗜まぬ身体强健のもの希望者本人來談
富士町三丁目　蝶屋洗布所

女給募集
收入多し
十六歲以上二十六歲迄八名急募す
希望者本人直接御來談有たし
西公園　ハルミ

女給入用
收入の點は保證致ます
日本橋通り　新橋
電話三一三一番

ほねつぎ專門
清水整骨院
電氣治療部
電話（取次）三七五四番
新京入舟町二丁目七番地ノ四

將棋教授
定跡……指手筋等、懇切指導
三段　宮本金三
詳細は曾三一五九、富士町三大吉へ

洋帳簿
各種製本專門
三笠町三ノ九
三省堂製本所
電話三三三四番

新聞の御用は
讀賣新聞又ハ東京各新聞御用命ハ電話三四九五番
新京吉野町一丁目
三浦新聞店

賣家
一、大和通り中間北側
一、室町四丁目九番地
一、東三條通二階建
但シ敷地は各百坪餘有マス
以上
御希望のお方は左記へお聞き合セ下さい
北大街財政部南隣
寶聚豐
電話二七六五番

琴、三絃
出張教授
中島大勾當
羽衣町三、一五、三、大橋方

流山部
尺八指南
初心の方歡迎す
師範　西田方山
（ヤマトホテル）

紙函製造
大經路一五
長野商會
電話三四九八番

日本橋通電氣の店
和登洋行
電話二〇四〇
電話機・ベルトル
ラヂオ・モートル
電燈工事・照明器具

池坊華道講義錄
立華生花盛花投入秘傳詳解講義會費壹ヶ月壹圓終了免狀授與
內容見本進呈
京都市室町通今出川上ル
池坊華道學院

齒科一般
口腔外科
日本大學齒科醫學士
小島齒醫院
小島能郎
東四條通り八番地

るれくふのムガンイッチ
今
純國產!!
香料ヤマミ共ニ佳良デフグレルノビル貴ヤ丈夫にする
お子樣方は一錢で健康增進
今のガム
名古屋市中區北一色町深井
合名會社伊藤商店

種各品製
飼育相場表送呈
名古屋市東區千種町
合資會社金城ゴム商會
電話東五二一四番
振替名古屋一七六番

ムゴ用ムガンイッチ
◎チクルガムの素
國產の權威科學的にも賞驗的にも船來品に優る數等而かも價格低廉ヨクのびヨクふくれる事保證す、御希望に依りガム製法の御指導に應ず
名古屋市中區西瓦町三六
常盤ゴム商會
阿部穗三郎
電話中局二二九六番
振替名古屋一五三五

ラヂオ
高級テレビアン受信機
五球式七球式八球式
型錄進呈
和登商行ラヂオ部
新京中央通一〇

公認　鴨綠江白魚水產組合製造
鴨綠江白魚ほまれ
產品
到る處百貨店食料品店にあり
丸平洋行　電二六四〇

萬年筆は工キストラに限る
本品は國產品中一番實用的優秀品として好評を評好てしと品秀優的用實番一中品產國は品本
東京市芝區櫻田本燈町電話新橋ルビ
明盛進堂製作所
振替東京三八〇一〇番・電話麻布五四五番
五十有餘年の歷史エキストラ萬年筆の
カタログ無代進呈
只今割引特賣中

銘酒
月の瀨
醸造元
森川新京支店
曙町二丁目
電話三八〇八番

新京日日新聞社
營業部
電三三〇〇番

工事請負
工加灰伸・事工生衛・道水・房暖
其他附帶工事・建材製造販賣
吉備洋行
電話二二八三・工場二七〇六番

歩哨傷害事件を國際問題とするに決定せん

有吉公使に歸任命令を發すか

（東京廿三日發國通）北平公使館區域内歩哨兵傷害事件を國際問題たらしめんとの方針決定し、今後の外交々渉複雑ならんとする故有吉駐支公使が北平を離れ上海に居るは多大の支障あり、内田外相は近く有吉公使に歸任を命ずる模樣である

歩哨傷害事件は

獨り帝國の問題に非ず

―牴觸條項の内容―

北平の歩哨傷害事件に關し支那駐屯軍司令官中村中將は二十三日

本事件は帝國駐屯軍に對する侮辱的且つ挑戰的直接行動にして我軍に對する支那側の敵意を證明するもので、軍はこの威信上絶對に看過す能はず、之によつて生ずる重大なる結果に關してはその責支那にある

旨の聲明を發し之と同時に二十三日早朝宮崎少佐の率ゆる歩兵の〇個〇隊を天津より北平に急遽派遣した

本事件の經緯は屢々報ぜる如く「交民巷」と呼ばれる北平の公使館區域内に於て義和團事件最終議定の取極めに基き設置されある我兵營を守る歩哨に對し支那の一將校がその誰何に應ずるところなく白晝公然と危害を加へた事件で、帝國駐屯軍の威信問題たるのみならず議定書に因る帝國軍隊の駐屯權を蹂躙せる由々敷事件である

聊も上記の權利は議和團事件最終議定書第七條

清國政府は各國公使館所在の區域を以て特に各國公使館の使用に充て且つ公然公使館警察權の下に屬せしめたるものと認め該區域内に於ては清國人に居住の權を與へず且つ之を防禦の狀態におくを得ることを承認したり、この區域の境界は別紙圖面に示す如く定められたり、即ち西方は一、二、三、四、五線、北方は六、七、八、九、十線、東方は十、十一、十二線、南方は韃靼城壁の南址に循ひ城朶に沿ふて畫したる十三線清國は千九百一年一月十六日の書簡に添付したる議定書を以て各國が其公使館防禦のために公使館所在地區域内に常置護衛兵を置く權利を認めたりに基くもので、右取極めにより、日、英、米、佛、獨、伊、和白、墺、蘭、スペイン等議定書調印國は何れも自國の公使館を本區域内におき、日英米佛伊諸國は常に護衛兵を駐屯せしめ北平の治安が危殆に頼せる際には常に隊長會議を開いて共同防衛の任に當りその安全を保持し來つたのである、されば今回の歩哨の傷害事件は獨り帝國のみならず議定書關係國の共同損害に係るもので、關係國も亦支那の不法行爲を看過し得ない立場にある

宮崎少佐の增援隊

午前十一時北平着

居留民の歡呼裡に兵營に入る

（北平二十三日發國通）在留民保護のため二十三日午前五時天津を進發した宮崎少佐の指揮する〇〇名は同午前十一時北平着、居留民多數の歡呼裡に堂々午後一時過日本兵營に入つた

命令一下

出動の準備

一方數次の戰に破れた支那軍の一部は北平北方地區に止めてゐるが大部は通州以南の白河右岸の地區に退却してゐる

西部隊は北平北方地區に於ける支那陣地の據點である情柔を昨二十三日午前奪取し、爾後の作戰に對し極めて有利なる陣勢である、又坂本部隊は通州東方二里にある、燕郊鎮、香河、寶抵、豐台の線に進出し完全に天津地方を包圍し、その主力を其の線の後方近くに集結して命令一下直に行動を起し得る態勢の姿勢にある

平津の事態に關し

外務省軍部と今後の對策協議

（東京廿三日發國通）外務省谷亞細亞局長は廿三日午前十時半參謀本部に永田第二部長を訪問し、平津地方の

―事態―に關する今後の方策に就き時余に亘つて協議の後、更に陸軍省に山岡軍務局長を訪ひ、同樣北支方面の事態に就き協議を遂げ、正午辭去した

たが、陸軍當局の意向では平津方面迄支那軍を急追した我軍は既定方針に基き支那側が挑戰的行爲を繼續せざる限り北平、天津入城はあくまで差控へる方針であるため、平津地方に進出したる我軍は大体現在の位置に止つて一旦待機の姿勢を執り今後の支那側の態度を監視する事になる模樣

國府要人會議

（南京廿四日發國通）國民政府では二十四日汪精衛、羅文幹その他要人の重要會議を開き河北時局につき協議した

北平の各大學

學生教授共に避難準備

（北平二十四日發國通）時局險惡なるにつれ、當地各大學では學生教授とも學校を離れて避難準備に忙しく八分通りは姿を見せぬ有樣である事態に鑑み國民政府教育部長王世傑は二十三日北平、天津の學校當局に命じ日常の如く學業を續けるやう命じた

敵屍千餘

列車で北平に送らる

（天津二十四日發國通）二十三日拂曉我軍は平谷街道の傅作義軍に對し猛烈な攻撃を加へ敵は、營長數名、連排長數十名、兵千餘名戰死し紅卍字會の列車五輛を以し屍體は續々北平に送られてゐる

敵軍平漢線に撤退

北平に敵兵の影なし

（天津二十三日發國通）何應欽は今曉二時保定に向け北平を退出した

尚ほ北平城内外を埋めてゐた支那軍は殆ど全部平漢線、長辛店方面に向け撤退し北平は全く支那軍の影が見ねぬ

（北平二十三日發國通）北平城内外を埋めてゐた支那軍は殆ど全部今朝迄に平漢線長辛店方面に向け撤退したので城内の治安は恢復した

何應欽

緊急時局會議を開く

（北平廿四日發國通）何應欽は二十三日午後七時王樹常、鮑毓麟以下各將領を召集、緊急時局につき重要協議を爲したが、會議は二十四日朝に及ぶも尚續けられてゐる

大黑河附近に大金鑛を發見

但し交通危險で行き手なし

（大連廿三日發國通）滿蒙ゴールド、ラッシュに拍車をかける朗かなニュースがある

金産地として有名な黑龍江省大黑河西北百八十支里逢源の北約八十支里の地點に非常に有望な大砂金鑛が發見されたことが傳はり、大連市民の話題に上つてゐる

然し交通不便な上絶へず馬賊が横行する地帶である點もあり未だ探險しやうとする人も居ないらしい、尚同方面に產する金は、目下チチハル大黑河を不定期に運行するモス機によつて五貫、六貫づゝ搬出されてゐる

司令官暗殺陰謀犯人の公判開廷

武藤關東軍司令官の暗殺陰謀を逸しうし、臨時軍法會議に附せられた犯人朴敏沅他二名の公判は、廿三日午前八時半より關東軍法務部内に於て大山法務官裁判長の下に開廷相當の會見に就き無條件留保に決した旨を報告し、黨の態度を協議し結局總裁に無條件一任を決定したが、政局の政策明瞭さなつて、國家本位で徹底批判し斷の決意をするとの意見が有力であつた

支那の關稅引上

綿絲布界の影響甚大

（東京廿四日發國通）五月十五日の日支通商條約滿期後、支那政府は國定稅率を採用することゝなり、稅率引上げは行はぬと期待されてゐたので今回の引上げは我當業者を驚かしめた、殊に綿絲布の打擊は甚大で不振の中にも最近幾分活氣を見せた北支輸出も一頓挫すべく、影響は重大だが在華邦人紡は、保護關稅の影響を受けんとする

新京市場會社

催宴

新京市場株式會社では二十三日夜科亭滿花入平素密接關係ある地方事務所、驛、警察、消防隊、新聞社等の代表を招待會社役員列席晩餐を共にし席上荒木社長の挨拶點崎地委員長の謝辭と會社に對する要望などがあり會社に對する要望なども談一時間余で散會した

人事往來

▲日下内務局長（關東廳）二十四日午前八時來京

▲淺田少佐（關東軍司令部）二十四日午前九時南行

▲江口男爵有財産課長（財政部）二十三日午前歸京

▲河本理事（滿鐵）二十三日午後四時三十分南行

▲賀顯伯氏（滿鐵車哩克副王府參王）二十三日午後六時三十分來京

▲木下中將二十四日午後三時三十五分來京

▲出光海軍少將（侍從武官）二十四日來京

團體

▲郡主公立中學生百九十名二十四日午前六時四十分來京同午後零時四十分南行

▲佐賀縣立伊萬里商業生六十一名同上

▲撫順七條小學生八十六名二十四日午後三時三十九分來京

▲四平街小學生八十五名二十四日午後一時三十五分來京

▲奉州小學校生四十四名二十四日午後三時三十五分來京同十時南行

▲大阪市浪速區小學校長國四名二十四日午前六時四十分

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊　八十八分七
同遠期　八片八分七
紐育銀塊　三仙八分三
孟買銀塊　毛留比二六分七
米英爲替　三船九二四分七
米日爲替　二四船二二四
米支爲替　四四四四四
スチール株　四四四四四
アナゴンダ株　二船〇五〇〇

▲綿花

●米物　現月限　七月限　九月限　十一月限　三月限　五月限
ブローチ　八仙〇〇　八仙四七　八仙四六　八仙三九　八仙一〇　九仙一七
ペンゴール　八仙〇〇　八仙四七　八仙四六　八仙三九　八仙一〇　九仙一七
オームラ　八仙〇〇　八仙四七　八仙四六　八仙三九　八仙一〇　九仙一七

●印棉

現月限　七月限　九月限　十一月限　三月限　五月限
二七留比　二五留比　二七留比　二七留比　二七留比　二七留比

▲上海票金

昨止　九七四〇
高値　九六六〇
安値　九六四〇
本寄　九七七〇
歩値　九七〇〇
九七五〇

▲上海日本向

第一回　101.750　101.000　101.350　九五〇
第二回　101.750　101.000　101.350　九五〇

▲上海倫敦向

第三回　一志二片六分七
賣値　一志二片六分五
買値　二四船一六分五

▲上海紐育向

賣値　一志二片六分七
買値　二四船一六分五

▲大連金鈔票

現物　寄付　歩値
期　近　歩
10五五〇　10五五〇　10五五〇
10五六〇　10五六〇　10五六〇
10五四〇　10五四〇　10五四〇
10五四〇　10五四〇　10五四〇
10五三〇　10五三〇　10五三〇
10五二〇　10五二〇　10五二〇
10五一〇　10五一〇　10五一〇
10五〇〇　10五〇〇　10五〇〇
10四九〇　10四九〇　10四九〇
10四八〇　10四八〇　10四八〇
10四七〇　10四七〇　10四七〇
10四六〇　10四六〇　10四六〇
10四五〇　10四五〇　10四五〇
10四四〇　10四四〇　10四四〇
10四三〇　10四三〇　10四三〇
10四二〇　10四二〇　10四二〇
10四一〇　10四一〇　10四一〇
10四〇〇　10四〇〇　10四〇〇
10三九〇　10三九〇　10三九〇
10三八〇　10三八〇　10三八〇

▲大連上海向

賣　二〇〇

▲大連塘台向

賣●一〇〇

▲大坂株式

大坂株式　二二〇　二二〇　二二〇
大坂紡績　二二〇　二二〇　二二〇
大坂鐵鋼　二二〇　二二〇　二二〇
東鐵　二二〇　二二〇　二二〇
新鐵　二二〇　二二〇　二二〇

▲同短期

現物　二二〇　二二〇　二二〇
期　二二〇　二二〇　二二〇
近　二二〇　二二〇　二二〇
賣　二二〇　二二〇　二二〇
買　二二〇　二二〇　二二〇

▲大連株式

五品　二九〇
豆新　……
錢鈔　……

▲大坂三品

當　六月限　一〇五五〇　一〇五四〇
先　七月限　一〇六〇〇　一〇五五〇
九月限　一〇三〇〇　一〇二〇〇
十月限　一〇一〇〇　一〇〇〇〇

▲大阪花

當　六月限　一九五〇　一九四〇
先　七月限　一九六〇　一九五〇
九月限　一九二〇　一九一〇
十月限　一九〇〇　一八九〇

▲大阪月米

當　六月限　三五〇　三四〇
先　七月限　三五〇　三四〇

▲横濱生糸

當　十月限　一三三〇　一三二〇
先　十一月限　一三八〇　一三七〇

▲仁川朝米

當　現物　六五〇〇　六四〇〇
先　當月限　七〇〇〇　六九〇〇
中限　六六〇〇　六五〇〇
先　……

▲神戸豆粕

五月限　三六五〇　三六〇〇
六月限　三六〇〇　三五五〇
七月限　……

▲大連特産

●大豆
寄付　五月限　四八九〇　四八六〇
　　六月限　四八九〇　四八六〇
　　七月限　四九四〇　四九一〇
　　八月限　四九四〇　四九一〇
　　九月限　五〇〇〇　四九五〇
●豆粕
現物　六月限　一三五〇　一三五〇
　　七月限　一三五〇　一三五〇
　　八月限　一三五〇　一三五〇
　　九月限　一三五〇　一三五〇
●豆油
現物　十月限　一三〇〇　一三〇〇

▲カルカッタ麻袋

●大豆
産地　六月限　一三五〇　一三五〇
　　七月限　一三五〇　一三五〇
　　八月限　一三五〇　一三五〇
●麻袋
産地　六月限　一三五〇　一三五〇
　　七月限　一三五〇　一三五〇
　　八月限　一三五〇　一三五〇

▲大連麻袋

現物　三八〇厘

新京市況

大豆　現物　一三三〇
出來高　四四五五
現物　四四五五
出來高　四四五五
高粱　四車

▲錢鈔（現物）

鈔票對金票　九八四九〇
大洋對金票　九八四九〇
國幣對金票　九八四九〇
洋鈔票　九四四一五五

▲哈爾賓特産

賣値　六月限　八七五
買値　七月限　八七五
八月限　八六五〇

▲阪神日英爲替

第一回　一志二片八分五
第二回　一志二片四分三
第三回　……

▲阪神日米爲替

第一回　三船八分七
第二回　二四時八分一
第三回　二四船四分一

各地市場

▲高粱

現物　九月限　一〇三
期　一〇三
七月限　一〇九
六月限　一〇三
八月限　一〇二
九月限　一〇二

▲粟

現物　八月限　一三八五
期　九月限　一三八五
十月限　……

▲高粱

現物　七月限　一三八〇
期　八月限　一三八〇
九月限　一三八〇
十月限　……

夜警入用（但し日本人若干名）
飛行場工事現場使用ス
可成在鄕軍人ヲ希望ス
本人委細面談
新京住吉町三丁番目八
服部組
電話三九六三

滿洲語研究員募集
一、資格　初學者
一、教材　簡易支那語會話篇
一、開講日　六月二日
一、時間　午後七時半…九時半
一、研究料　毎月二圓
追て本人の力により右の外畫夜部共に隨時入社するこゝを得
新京東二條通四三番地
滿洲語學研究社

清酒　鶴鶴
新京　石川吟醸
電話三七五三番

フクツル

賓宴樓の招宴で女教師廿余名中毒

文教部主催歡迎宴の料理 けふは營業を停止

かねて來滿中であつた文部省主催全國女教員軍隊慰問並教育視察團々長文部省督學官堀口きみ女史外二十名は二十三日午後一時より賓宴樓に開かれた文教部主催の招宴に出席後止宿中の梅屋旅館へ歸館したが同夜八時頃に至り全團員は腹痛を起し苦悶し初めた驚いた梅屋旅館では直に滿鐵病院に急報醫師の來診を求める一方新京署保安係へ通知した、塚本院長以下の診察の結果腐敗した支那料理に中毒したものと判明直に手當を施したが全治五日間の見込で同夜午後十時離京する筈であつた同視察團はとう〳〵出發出來なかつた、新京署では賓宴樓に對し調査を行ひとりあへず二十四日は營業停止を命じたが場合によつては處分せられる模樣である

最近出入のお客は 誰も彼も中毒

田島女訓導は全く危篤狀態 當局直ちに嚴重調査

急報に接した新京署では衛生係主任廣田警部ほか一名は家本新京醫院長、香取同院藥劑長さいもに賓宴樓につき徹底的

調査 を行つたその結果によると當日の料理については別に異變はなかつたが設備その他につき不備の點は尠くなかつたので嚴重訓戒を與へ直ちに完備方を命じた一方、大陸春、金剛樓についても此際徹底的調査をなすべく引續きそれ〳〵調査したが、なほ賓宴樓について聞くところによると、最近一週間に亘つて同樓に出入した客の多數が何れも中毒して腹痛を起し發熱吐瀉してゐる中には今なほ臥床してゐる者も尠くないさいふので更に問題は大きく當局ではこの際

徹底 的取締を行ふことになつた、なほ右女教員團中の愛知縣名古屋市八重尋常高等小學校訓導田島春氏（四十）は二十四日正午に至り全く危篤に陥り新京醫院から前野内科醫長も急行して應急手當のうへ同院に入院することになつたこの椿事に同一行は同夜南行歸路につく豫定を變更の止むなきに至つた

▲鹿兒島縣女子師範訓導池之迫ミチ▲東京高等師範訓導石井キヌ▲廣島高等師範訓導岩野敏子▲東京女子高等師範訓導和田てる▲奈良女子高等師範訓導小笠原ミちゑ▲北白川宮家御教育掛水井いくの二十一名である

▲栃木縣安蘇郡佐野第二尋常高等小學校訓導龜田キミ▲群馬縣女子師範學校訓導白石はな▲石川縣鹿島郡瀧尾尋常高等小學校訓導八木磯喜▲山梨縣南都留郡明見尋常高等小學校訓導宮下すえ▲愛知縣名古屋市八重尋常高等小學校訓導田島はる▲和歌山縣東牟婁郡宮前尋常高等小學校訓導三宅琴▲岡山縣津山市林田尋常高等小學校訓導岡木小まつ▲山口縣佐波郡松崎尋常小學校訓導上野マツコ▲香川縣高松市高松尋常高等小學校訓導桑島コハル▲福岡縣來島郡今宿尋常高等小學校訓導三島タミ▲熊本縣熊本市本荘本荘尋常高等小學校訓導辻イク

同夜鐵道の宴會も 十二名たほる

下江の途中を襲はる

〔安東發〕廿一日午後二時四十分頃馬賊頭目張國一派二十三名は臨江縣小梨溝奥地より江岸に出で帽兒山方面より下航中の滿洲人孫德智所有高瀬舟五隻に對し威嚇發砲し停船せしめ内三隻を襲ひ大豆其他を强奪中湖ト駐在所勤務佐藤内田兩巡査が發見し馳けつけるや賊等は兩巡査に發砲、兩人も應戰したので船主船頭三名、船客四名拉去し奥地へ逃走した

なほ同夜午後五時半から新京滿鐵鐵道事務所營業係も賓宴樓で懇親宴を開いたこれまた夜十時すぎに至りつゞれも猛烈な腹痛を起し醫師の診斷を乞ふたが二十四日二名は遂に缺勤十名は比較的輕微なため辛じて出勤してゐる

大同學院生も中毒

更に二十三日夜大同學院學生有志が同樣賓宴樓で懇親宴を開いたこの出席者の中にも數名の腹痛患者を出した

また眞つ晝間 梅ケ枝町出火

材木多量を燒失す

〔安東發〕廿一日午後二時四十分頃馬賊頭目張國一派二十三名は臨江縣小梨溝奥地より江岸に出で帽兒山方面より下航中の滿洲人孫德智所有高瀬舟五隻に對し威嚇發砲し停船せしめ内三隻を襲ひ大豆其他を强奪中湖ト駐在所勤務佐藤内田兩巡査が發見し馳けつけるや賊等は兩巡査に發砲、兩人も應戰したので船主船頭三名、船客四名拉去し奥地へ逃走した

二十四日午前十一時十五分ごろ市内梅ケ枝町二丁目普通學校裏德興木局事李振明方材木置場から出火し材木を多數燒

松室大佐等 安否氣遣はる

哈嘛溝門附近で不時着し 未だ全く行方不明

松室騎兵大佐は某重大任務を帶び去る二十一日承德から白川軍曹の操縦する飛行機で某方面に向つたが機体に故障を起し哈嘛溝門（圍場西方約十五里の地點）附近に不時着陸したがこの地方は交通通信不充分なる爲其後の消息が判明せぬので目下日滿兩國協力して極力搜索中である

銃器類密賣の黑幕 安東で捕はる

大連ギャングの殘黨

〔安東發〕拳銃、歩兵銃をギャング團に密賣した大連の山田銃砲店及び岩崎銃砲店は昨年八月大連署にて當時ギャング檢擧と共に右事實が判明、それぞれ處分を受け世間を聳動せしめたが、その裏面に躍つた黑幕の正木保夫（六九）あることを探知し得た大連署では早速八方搜査中のところ、遂に愚運つきて去る二十日午後八時頃安東川番通四丁目四番地の自宅に於て逮捕された之によつて闇から闇に葬り去られんとして居た從來の密賣内容が遂に判明することゝなるので大連署では感謝電まで寄せ、安東署でも重大犯人として嚴戒裡に逮捕者たる管野刑事附添ひ大連に廿二日午前七時發列車で犯人を護送した正木は事件突發直後昨年八月より奥地方面に逃走し約十ケ月を經過した昨今もふネボリも醒めたものと去る十八日安東に潜入四番通り四丁目四に自宅を構へ大膽にも材木商の看板を掲げ何喰はぬ顔してゐたものである

第一第二桂丸 海賊船に襲れ

船長以下十余名を拉致さる 我驅逐艦救援に急行

〔旅順二十四日發國聯〕二十三日午前九時山東省黄河沖合にて出漁中の第一第二桂丸は約七百噸位ある支那海賊船に襲撃され船長山下喜一外内鮮人十名拉致されたので驅逐艦朝顔は二十四日朝旅順碇泊地に急行した、なほ該海賊船は外國人支那人數十名を監禁してゐたさいはる

來る二十六日 故白川大將の一年祭

關東軍司令部が主となり 新京高女の講堂で

關東軍では來る二十六日岡村參謀副長が委員長となり上海派遣軍司令官として出張中同地戰野病院で薨去した故白川大將の一年祭を同日午後三時から新京高等女學校講堂で擧行することゝなり各方面に案内狀が渡せられた、上海事變は滿洲事變の一局面を見做され且つ白川大將は大正十二年から同十五年まで關東軍司令官として因緣淺からざる關係を滿洲に有つことは周知の如く當日の盛儀が忍ばれる因にその祭式は左の通り

一、五月二十六日午後三時軍司令官以下一同所定の席に着く次賓主以下齋員一同所定の席に着く

次、齋主祭儀を始むる旨を申す

次、修祓

次、賓主招魂を奏す（警蹕）此間一同敬禮　此間　奏樂

次、献饌

次、賓主祝詞を奏す　此間一同敬禮

次、軍司令官祭文を奏す同右

次、賓主玉串を奉り拜禮齋員一同列拜

次、軍司令官玉串を奉り拜禮

次、祭典委員長玉串を奉り拜禮

次、舊上海派遣軍代表玉串を奉り拜禮

次、來賓玉串を奉り拜禮

次、撤饌（省略）

次、賓主送魂の詞を奏す

次、賓主祭儀畢れる旨を申す

次、祭典委員長ならびに白川大將追懷

次、一同退下

朝鮮線を新京まで 直通させる案

目下滿鮮で研究中 一時間以上早くなる

滿鐵では朝鮮總督府鐵道局鐵道省等と協議の上新京東京間の短縮をモットーとして四月一日より新ダイヤの作成を終り運轉を行つてゐるが更に朝鮮增加さなるべくその成果は新京人一般より非常に期待されてゐる

大連の煙突男

百廿尺の煙突の中に飛込む 奇蹟一命を取止む

〔大連廿四日發國聯〕二十四日午前八時定期船入港で混雜する埠頭事務所南角の高さ百あるがこの案が實現すれば一時間乃至一時間半の短縮さなり當然上下り各一列車の運轉增加さなるべくその成果は新京人一般より非常に期待されてゐる

二十尺の煙突の上に登つて居る二十七、八歳のルンペン風の日本人あるを水上署巡査が發見引降さんとした處やにはに身を躍らして煙突の中に飛込んだので、大騒ぎをなし署員總出で五尺餘り積つて居る煤煙を掻分け蟲の樣になつて居るのを引出したが、本人は狂中に據過傷を負つたのみで生命に別條なく水上署の保護室で手當を受けて居るが、住所氏名等は意識混濁して居るので判明しない

ラジオ欄

二十五日（木）新京
午後四、〇〇レコード
午後四、〇〇レコード
午後四、〇〇レコード

幕末異聞

愛慾火箭

（上）

作 瀧川駿　畫 村瀬洗舟

（六十四）

大道繪師（二）

――胡蝶が町家の新嬢を白くうな眼で睨む。――一面赤黒色、その中で獅子の眼のやうなだんだら眼がぎろりと光る。人間一人、まる飲み出来さうな大きな口、

「えらい眼いことぢやおまへんか」

「ほんまになあ、まだ上加茂の祭りさへ済まんのに蝶が降るとは？」

十月もまだ末にならないと言ふ坊主頭に、蝶の降る日が續いたので、件はこの頃で持ちきりである。

そこへえらい話が持ち上がつた。蝶日降り續いた冬空に、地から湧いたか？　それとも天から降つて來たか、身の丈六尺八寸と言ふ大坊主。明石志賀之助より三寸高く、雲竜久兵衛が塩屋右衛門だが一力樣では開けるどころのにおんぶして見えないと言ふ背高の男が突然京師へ現はれた。

この男は父大の女好きで、女と見れば三ツ兒から八十の婆さ迄問ふ口に立つて、破蝶を叩くやげら〜と薄気味悪く笑ふ口に、その中で獅子の眼のやうなだんだら眼がぎろりと光る。人間一人、まる飲み出来さうな大きな口、

げら〜と薄気味悪く笑ふ口に味噌ツ歯が見える。鷹子鼻を取りつけんで、栗のいがのやうな坊主頭に、蝶の降る日が續いたので、件はこの頃で持ちきりである。

そこへえらい話が持ち上がつた。蝶日降り續いた冬空に、地から湧いたか？　それとも天から降つて來たか、身の丈六尺八寸と言ふ大坊主。明石志賀之助より三寸高く、雲竜久兵衛が塩屋右衛門だが一力樣では開けるどころのにおんぶして見えないと言ふ背高の男が突然京師へ現はれた。

この男は父大の女好きで、女と見れば三ツ兒から八十の婆さ迄問ふ口に立つて、破蝶を叩くやげら〜と薄気味悪く笑ふ口に、その中で獅子の眼のやうなだんだら眼がぎろりと光る。人間一人、まる飲み出来さうな大きな口、

新京日日新聞

定價　一箇月　金三圓
郵税　一箇月　金八十錢
　　一箇月　金十五錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所　株式會社新京日日新聞
電話〇三三・三三五番・二二三三番
發行人　柴田柴
編輯人　十河信
印刷人　松本駒
　　谷啓二郎

今印
白米
千寿商店
精米部
電話三四二二番

ハルピン東方に
天理教村建設
宗教移民二百家族
明春を期して移住に決定

「大陸發展は宗教から」の大旗を掲げ、滿洲移民計畫を進めてゐた天理教本部は來滿中の赤城理事と軍部、拓務省、朝鮮總督府、滿洲國側と折衝の結果、ハルピン東方五キロの地點阿巴河に耕地四百五十天地を商租することに成功し愈々明春を期し宗教移民二百家族を移住することに決定した、同地附近は鮮農部落多數あり地味肥沃水利交通の便に恵れた絶好な移民地で、ハルピンが近い關係上治安確保され天理教信徒は農耕の傍ら此處を滿洲に於ける本山として布教に從事する筈で關係當局でも大いに力瘤を入れてゐる

滿日通信公司
設立打合はせ
滿人側の態度決定

滿日合辦通信公司設立につき滿洲國側設立委員は二十四日午後一時より國務院會議室に於て打合會を開催したが同會議に於ては

一、委員に對する訓令の內容研究
二、委員會議訓令及議事規則案
三、設立委員事務處理要領案
四、定款案
五、現物出資財產の評價の標準
六、株式募集計畫
七、本會議に附議すべき事項及議事日程

等を討議研究し、滿洲國側の態度を決定した、なほ日本側委員は二十七日までに新京に到着の豫定で滿日兩委員會堂して設立に關する一切の事項を評議決定すべき本會議は二十八日より向ふ三日間開催される豫定である

訓令の要旨
交通部總長から各委員へ

滿日合辦通信公司設立委員に對する訓令は二十四日交通部總長から發せられたが右は設立委員の任務と權限とを規定したものでその要旨は左記各項である

一、委員は滿日合辦通信公司に關する條約並に附屬文書の規定に從ひ日本側委員と協力し、一切の事務を處理する事
二、定款の認可申請の爲め現物出資は詳細に評價する要す
三、株式の募集割當は一般公衆の應募を容易ならしめ且堅實なる株式を得る事を主眼とする
四、滿日合辦公司設立に關する費用總額十萬圓を限度とし、會社の負擔とする
（政府支辦の分は會計設立後返納す）

以上の外設立準備に關する事務並に之が手續及新會社創立に到るまでの事務並に之が手續を規定したものである

出光海軍少將奉天へ

註海軍部隊の狀況視察並びに歡問の爲長きあたりより御差遣の侍從武官出光海軍少將廿四日午前十時ハルピンより旅客機で新京着、小憩の後午後一時二十分奉天に向つた尙警備の爲附屬憲兵分隊小峰特務曹長隨行した

南米航路の豪華船
ブエノス丸大連入港

（大連二十四日發國通）大阪商船南米航路の豪華船ブエノス、アイレス丸は船客六十一名を乘せて其の勇姿を大連港外に現はした、其の總噸數九千六百二十五噸、長さ百四十米六十、幅員十八米九十吋、時速十七ノットで、大連港に始めてレヴューする一萬噸級の快速優秀船である、船客中には北樺太石油會社顧問成友信彦氏其他の名士が乘込んでゐる

皇軍通州を砲擊
市內に火災起り大混亂

（天津二十四日發國通）通州に進出せる我軍は正面の敵軍第四十及二十九軍の各一營に對し午前六時川を隔て砲擊を加へた爲め通州市內には火災起り城內は大混亂に陷つてゐる

わが飛行機天津を偵察

（天津廿四日發國通）本日午前九時半、又復天津上空に日本軍飛機一臺爆音勇ましく飛來、引續く動亂にグッタリ疲れ切つてゐる天津全市民の神經を失らせた、初夏の朝日を日の丸の翼に浴び悠々三十分に亘つて偵察を行ひその間數回傳單を撒布して北方に飛去つた恐く傳單なるものは日本軍留民激勵のものと思はれる

北平の支那軍
地雷を埋設し最後の一戰を準備

（北平廿四日發國通）北平市內に在る支那軍は天壇の第八十三師、東城一帶の八十七師と五十五師で永定門內外の六十ヶ所に地雷を埋設して北平に於ける最後の一戰に備へてゐる

八十八師
殘部北上す

（北平廿四日發國通）中央軍八十八師の殘部は河南省鄭州より北上二十三日漢辛店に到着した司令部はもう邯鄲としてゐる

北寧線の破壞個所

（天津二十四日發國通）山海關以西の北寧鐵路は支那兵のためを數個所を破壞され、運轉全く杜絕したので、沿線住民保護の立場から便宜寧山線當局の手によつて破壞個所の後退兵を整頓督戰し同地に強力なる防禦陣地を構築中

お腹が減つてもない
暴動を起す元氣もない
ボグラより歸還の坂間大尉
沿海州の現狀を語る

（ハルピン廿四日發國通）ボグラニチナヤ特務機關長坂間大尉は今回參謀本部附を命ぜられ、歸朝の途、去る二十二日午後五時當地に立寄り、二十三日小松原特務機關長に挨拶をなしたが、在哈記者團との會見に於て、ボグラの近況沿海州の現狀等に就き膝を交へて左の如く語つた

ボグラには現在小部隊の日本軍の外、國境警察隊が白五十名、路警、特警が六、七十名ゐて

「夫々」 警備に當つて居るから極めて平穩だ、東支東部線も火、木、土曜の國際列車運行の際、二回だけ日本軍が警乘してゐるから乘客に間違いはない、併し現在の處電運轉をしてゐないから横道河子で列車は一夜を明し、ハルピン、ボグラ間は二日かゝる、最近種々な情報で沿海州地方に暴動が起きる樣に傳へられてゐるが、一般住民は腹が減つてゐて暴動等起す元氣はない、それ程極東地方の飢餓は最惡狀態なのだ、こゝ云つた露領の生活苦は勇敢にも死を賭して

「國境」 線を突破して來る缺乏した脫走者に依つて其の片鱗を窺ひ知ることが出來る國境脫走者は多い日には三十名に上るが、被等は皆一樣によつぱらいの樣に體がフラフラしてゐるので脫走者さえ捕へる事がよく解る位だ、當局も脫走者の始末には頭を惱まして居るが、露領に突き返へせば銃殺されるのは火を見るよりも明かなので、國境を犯して入國して來るものであるが、國外に追放したい、人道上からも出來ない事だそうしてゐる內に

「知人」 を頼つて段々百姓等をしてゐる者が多いやうだ、然るに軍隊ゲ、ペヴ等の生活は衣食住共に滿ち足りたもので其の一般住民との懸隔は想像だに及ばない、脫走を企てた父親が軍隊にゐる息子に國外に逃げないかと言つたら「夜食も充分で生活に何等不滿がないから嫌だ」と同意しなかつたと言ふ話があるが、その自己主義の徹底振りもさることゝ、その間の消息を如實に物語るものではないかと思ふ、ある陸軍の機關紙は「某は父親の誘惑にうち勝つたグロイ（勇士）だ」と書きたてたと云ふ、ウラジオ市からウスリー

「沿線」 に亘つて時々ちらほらかなり流行してゐる、併しこれに對する消毒藥がない狀態だ

尙坂間大尉は廿五、六日頃離哈同朝の途に就くが、その後任には寧古塔駐屯の土屋大尉が任命され、模樣である

藏相の擧國內閣案
鈴木總裁拒否
實現全く不能となる

（東京二十四日發國通）高橋藏相は非常時局を靜觀し遠政常道に復歸せしむるには現內閣に政民黨の總裁を無任所大臣として入閣せしめ名實共に擧國一致內閣を組織し、國策を樹立し將來の內閣は今後國策に基き單にその動機の實行方法に就てのみ政爭を爲すと云ふ事にしなければならぬと云ふ意見を有し、首相にも進言、鈴木政友總裁に內閣入り懇請拒否されたが、此の考へを思ひ止る事を得ず廿二日夜鈴木總裁に對して所謂默契解消の諒解を求めたる際、命下總裁に無任所大臣として入閣を懇請したるも鈴木總裁は現內閣は從來の實績に鑑て重大時局を托するに足らぬとの諒解を有するため言下に拒否した、依つて此の藏相の擧國一致內閣案は鈴木總裁の如き諒解のため實現出來なくなつた

縣議會の設置等
各廳會議で討議

滿洲國では中央集權主義に基き各行政機關の統一を計りつゝあるが、之が根本を爲す縣官制及び縣制の實施の可否に就き中央に於て目下研究中で各省に計る事となり、奉天省に於ても廿三日午後二時より各廳會議を開催し、縣稅請負制度の廢止、縣議會設置問題等に就き討議したが、右會議報告には張井總長が之を纏め廿五日の國務院會議にかける事となつた

滿蒙移民に就て（五）

（註一）支那本土に於いては過去十數年間軍閥戰爭の無い年とては無かつた、戰爭は一回より一回へと兇惡化し、戰爭區域は一回より一回へと擴大してゐる

一九一六……一九二四　平均七省
一九二五……一九三〇　十四省

然るに滿洲に於ては、滿洲自體が兵火の巷と化したことは無かつた、舊來北軍閥が關內に出兵して以來軍費調達の爲滿洲住民を犧牲にするや、直ちに王永江を中心とする保境安民の運動が起つてゐる

（註二）開原以南の比較的早く開け、今日既に人口飽和地帶となつてゐる所では大土地所有は僅まず、中小農經營さ小作農經營が支配的地位にある。……從つて今後の日本人移民政策はこの眞の意味の先住農との接觸に於て嘗て朝鮮南部に於て行つた失敗を繰り返へさないことが特に必要じゐる……が北滿にあつては軍閥、官僚、高利貸、商業資本家による强力的收奪を以て購はれた大地所有が著しい。此の事實こそ所謂商租權問題紛糾の模因を結ぶものである

斯くて張家軍閥商業資本の惡政は張學良の南京政權との妥協以來日本勢力壓縮を伴つて益々惡化して行つた。それはリットン報告にその片鱗を現した「中國の分割」をカムフラージする列國の協調外交によつて益々惡化し行く、名は中央政府さは言へど、その實軍閥、官僚

商工業買辦資本政權にすぎない、國民黨の妥協に依つて滿洲をも中國の動亂の中にまきこまんさするものであつた宜なるかな九・一八事件を機機として、王永江の流れを汲む保境安民聯省自治派の王道主義に基く獨立國家への邁進＝反邦日本さの聯定書の調印＝この王道革命の光によつて張家軍閥の下に、あへく封建的高利貸的、搾取的の重壓は、反邦日本の實力的文化的援助の下に動亂中國さの斷乎たる分離を伴つて實現せられ行くであらう

これは、リットン報告に現れた國際資本による無能な半植民問題解決に挑戰する明日ある政策の實現である

四、以上を通じて問題は漢人移民の變質に歸着した、今日の問題は長き歷史を通じて結ばれた中國さ滿洲さの經濟的不可分關係に根底を有つ、軍閥商業高利貸資本の殘滓を新なる日滿經濟ブロックの實力によつて排除し軍閥の搾取の重壓を除くに在るだがその行方は植民地半植民地に於ける勞働者問題としての民族運動からの影響に對する確乎たる對策を要求することによつて一般勞働者問題の中に、さけこんでゆく

五、斯くて最後の問題は半植民地からの政治的、思想的影響をも含むあの流浪の大衆に對する移民統制問題に歸結した、では彼等眞實の姿は次に漢人移民さその特質を語らう

日本工業
增資增配決定

（東京廿四日發國通）日本工業會社では昨日定時株主總會を開き二分增しの年一割を配當決定し、資本金五千萬圓を七千五百萬圓に增資決定した

兩上將の特任式

奉天省警備司令于芷山上將並に軍政部總長張景惠上將の特任式は二十五日午前十一時より執政府に於て行はれる筈である

大氣と氣溫

二十四日の溫度最高二十九度、最低十九度、二十五日の天氣南西の風晴、時々曇る

藏相の新財政策？
事業界を壓迫せずに增收計畫を樹立

（東京廿四日發國通）留任した藏相は明年度豫算を編成して來議會をも乘り切らんさ決意した以上、概算編成方針をも來月中に決定して編成準備に着手するものさ觀られるしかして

「藏相」 の財政計畫に對する方針は

一、廣範圍に稅制改正を斷行して國稅の增收事實及び郵便、印紙等の收入の增加を計り出來るだけ歲計の均衡に努めること
一、昭和九年度豫算編成に際しては一般的增稅計畫の立案は困難であるが事業界を壓迫せざる方法によつて增收計畫を樹てること
一、歲出については臨時財政調査を待つて復舊費目を出來る限り整理節約すること
一、新規事業は已むを得ざるものゝ外出來る限り差控へること
一、時局匡救事業は昭和九年度に於ても繼續するが、其程度、範圍は各方面の情勢變化に應じて既定計畫を縮少すること
一、滿洲事變費は別途に詮議すること
一、歲入不足は出來る限り最少限度に止め、之が補塡方法としては豫め公債の發行を謀るの外なきこと

等であつて、昭和九年度豫算編成に際しては未だ根本的な財政上の確立時期に非ずさ見て居り、豫算の

「膨脹」 はなるたけ回避する方針であるが、赤字公債の整理は困難じゐるさいふにある、二十三日齋藤首相は政局安定並に今後の政策遂行に關し解明を發表したが右につき財界各方面の意見は大體左の如くで結局非常時局に鑑み政府さ協力し

未曾有の困難時代克服の爲は尙相當の苦痛を忍んで健全なる財政經濟の確立に努力すべし、特に稅制整理さ同時に積極的增稅も亦已むを得ざる所さなしてゐる、即ち

一、國際經濟會議に對しては飽く迄之が成功に努力すべく、世界經濟不況其頂點に達し、幾多の政治的危機を醸成しつゝある今日その打開の途は唯國際協調によつてのみ達成されること明白である以上、我財界さしても政府代表を後援し之さ一致協力して進むべきである
一、增稅問題は慎重に考慮せねばならぬ事だが之も財政經濟の現狀から又己むを得ぬ事で唯其場合國民各層の擔稅能力をよく考慮し公正を期し社會不滿を一層激發する如き事なきを期すべく

而して現下の非常時經濟を救ふ唯一の實效ある方法は國民全般の購買力を增進する事にあるので、その爲には

「現在」 の米國其他重要農產物の價額吊上げの爲非常力策を講ずることも已むを得ない感だらうさ觀て居るので、徒らなるインフレーションの掛聲ばかりでは實質的好轉を招來する事は望まれぬものとしてゐる

材木
在庫豐富
床柱
落掛
類各種

新京梅ヶ枝町三丁目（二條橋詰）
同木工部
大山木廠
電話三二一一番

レディーメード
洋服一切新荷着
背廣、詰襟服
學生服、レンコート
雨合羽
新京日本橋通
平本洋行
電話二二五八番

Ishida Jaimchuten
製材及原木
床柱框類豐富入荷
石田材木店
電話三八八一番
郵便局
警察
蓬莱町
名田材木店

「新京一の機械工場開業」
各種機械設置並に設計圖面
營業種目
發動機
電氣時計
諸機械
ウオシントポンプ
修繕請負
マシンツール
鐵工
暖房
建築金物請負
自動車修繕
長春鐵工所
新京東三條通六十番地
日本領事館前

株式會社
正隆銀行
本店大連
瀋陽安田巷四番

わが阪本○團長を歡迎
沙流河鎭の住民と玉田の城皇廟

賓宴樓の中毒事件
果然一般に大衝動
これこそ首都新京の大恥辱
當局も重大視す

夕刊既報、賓宴樓の支那料理中毒事件は一度世間に發表されるや一般に大キナセンセーションを捲起し當日同樓に申込まれてゐた宴會なども直ちに取消しが續出した始末であるが當局でも調査の結果被害者はたゞ今度の女教員團のみならずこゝ一週間に亘つて同樣の患者が續出してゐることが判明するに至つて事件を極めて重大視してゐる、が何にしろ觀光團が新京へ、新京へと殺到してゐる今日かゝる事件の發生は最も遺憾であり首都新京としての大きな恥辱であるとの輿論が轟然起つて當局の徹底的取締方を要望してゐる

同樣の患者が
われもくと殺到し
新京醫院轉手古舞ひ

女部省主催、全國女教員軍隊慰問並に教育視察團々長堀口きみ女史外二十一名が二十三日女教部主催の招宴に應じて賓宴樓の支那料理に中毒をおこし內十九名は梅屋旅館の一室に

一頭を

並べて就床し滿鐵病院から派遣された看護婦が付きりでこれの看護に當つてゐるとこゝ氣毒な有樣であるが二十四日午後二時頃名古屋八重小學校教員田島ツル（四五）は病勢急に惡化し危篤狀態に陷つたので大騒ぎとなり直に滿鐵病院に通報したので前野博士が直に急行一時應急手當を施し同病院に入院、たがなかくの重態であるこの外にも賓宴樓大陸春擧市內各支那料理店の爲に中毒にかゝつた者が相當ある模樣で滿鐵滿洲國大同學院其他商人等を求むる重患者或は毎日の如く押し寄せて來る輕患者等で最近の滿鐵病院は轉手古舞を演じてゐる

一來診

材料と水の不潔は甚しい
此際當局の徹底取締を望む
實地見聞して　塚本院長語る

右について二十四日新京署廣田衛生主任と共に實地調査を行つた塚本滿鐵病院長は語る

最近の支那料理で中毒を起した者はこれ以外にも相當多く毎日の如く其の通報に接してゐるが、現に今も

一滿洲一　國の方からこられて其の話を持ちかけられた處です私は今先警察署として廣田衛生主任と共に賓宴樓に行き詳細に亘つて調査して來ましたが此度の中毒事件の主眼と思はれるのは第一古い材料を使用する事で彼等は主として材料の全部を城內方面で仕入れる模樣で安價くと價格にのみ重點を置いてゐる爲例一匹の魚でも新古は論ぜず價格によつて仕入れる爲從つて總ての材料が皆古い安價のを

一使用一　する樣になる、第二がその古い材料を獻立する水が又甚だしく不潔である賄所に行つて見ると成程日當りの良い廣い立派な處ではあるが水槽の小さい事は又驚くばかりで我々の家の水槽とあまり變りなくあれだけの大きな世帶を僅かな水で賄つてゆくのだからどう云ふ事をして居るか、大方想像はつきます食器等何で洗つてゐるのか知れたものではない、そして水槽に來だ少々の留水がある上に又水をくみ入れるので槽の下部は腐つた樣な水のみで水垢が一ぱい

司法事務打合せ
新京領事館で

來る二十七日午前十時から新京總領事館では花輪總領事の着任とともに管內の司法事務の統制を圖るため各警察署長並に司法主任の司法事務打合會を開催することになつた

支那料理の中毒は事實だ
前野博士の談

この中毒患者診察に直接携はつた內科醫長前野博士は語る

旅空でかゝる災難に遭つた事は眞に氣毒に堪えないが支那料理の中毒である事は事實だ、然しこの料理が惡かつたかといふ事は醫者としては判らない、中毒性は總て共通してゐるので專門家の手で分析して見ねば私として何とも言へないがエビの料理が中毒したものらしく長途の疲勞の爲消化力の著しい減退が原因であらうが中にはなかくの重体者も居る

と多くを語らなかつた

沈澱

衛生的なものです、新京警察ではその水を檢査すべく持歸りましたが其の結果が如何になるか興味ある問題

此際內地人の料理店も點檢
高山新京署長談

右に就き新京署高山署長は語る

目下原因に就いては滿鐵病院の方で細密な試驗を行つてゐる、その試驗の結果當署としては具体的な取締を行ふが取あへず賓宴樓は營業を停止することになつた

これを機會に各支那料理店に對して嚴重に取締を進めると、又內地人の料亭、飲食店に對しても臨檢を行ひ調査を行ふことにすです、これから段々と暑くなれば又不潔な氷を使用するやせうが當局としてもつと嚴重に取締つて戴き度いものだ

匪賊大家好副頭目
大格闘の末捕る
天晴れ新領署三刑事の腕前
拳銃、彈丸も押收

長春縣卡倫奥地で暴威を振ひ良民を苦しめてゐた匪賊大家好の參謀副頭目呂山事陳殿誠（四二）が最近新京に潜入した事實を探知した新京總領事館警察署では二十四日午前九時司法刑事の總動員を行ひ捜査中城內頭道街某阿片小賣所方で阿片吸飲中を富田、甲斐、張三刑事が發見大格闘の末逮捕し取調べるとともに富士町七丁目滝志永方の空家に匿匿中の拳銃一挺彈丸百發現大洋三百圓余を押收した

辦事處問題は大した事ない
事務報告旁々來京した
永井間島總領事談

事務報告及諸懸案打合せの爲かねて來京滿蒙旅館へ投宿中であつた間島總領事永井清氏は往訪の記者に大要次の如く

間島の近況につき語つた從來の滿洲の領事館は外務省より直接管理されてゐたが大使館の

設置

と共に大使館より監督される樣になつた爲折々新京へ事務報告に來る樣になつたわけだ、本月新設された辦事處に關し種々デマが飛び各方面で相當問題となつてゐる樣だがあれた大した問題ではない、從來間琿地方に於ては行政監督、海關監督市政籌備處長を高氏

快速船を建造
大阪商船で內地大連間に
廿時間の短縮となる

（大連廿三日發國通）大阪商船が新しく計畫した內地大連間定期航路のスピードアップは愈々實現の運につき此程同社の船体エンジンの各技師が右に要する技術研究の爲歐米に出張した、同社の目標とする所は門司大連間六二〇海里を現在の二十八時間を要するものを二十時間短縮して二十八時間で走破する、時速二十三ノットの快速船を建造するものである

細菌檢査所長着任挨拶

新京滿鐵細菌檢査所長に新任の大野順之助氏は二十四日河崎所員の案內で挨拶に來社

朝鮮人劇團
新京で開演

在滿朝鮮人慰問に就ては各方面より種々計畫されてゐるが今回在京城團體社なる朝鮮人劇團が二十四、五の兩日長春座に於て開演、朝鮮人同胞を慰することとなつた、尙ほ主演は、男優羅雲奎、女優金蓮實の兩名であるが、引續き全滿各地を巡業する筈である

中央

この連絡不徹底によりこれ等新任官吏到着迄に中央より何等の連絡がなかつた爲ごたくしたまでで今は閑く治つてゐる、間島地方の鮮人は滿洲國の設立を心から喜んでゐる、鮮人共產黨問題は同地方が根據地となつてゐるがこれ以上擴大される樣な事はないだらう、目下武力討撫の兩方面より殲滅を期してゐる

帝展無鑑査出品
特典を撤廢

（東京廿四日發國通）二十三日午後帝國美術院では總會を開催し特選は依然存置するが特選による次年度無鑑査出品の特典は之を撤廢するに決定した

日滿合同の空中輸送隊編成さる

錦州飛行場を中心として承德連昌營、豐潤等各方面に日滿兩軍前線部隊と連絡或は食糧及患者輸送に多大の功績を表はした空中輸送隊は五月十二日より愈々滿洲國輸送會社機○臺隊長に武宮航空中佐隊員○○名によつて正式編成された（寫眞は輸送隊幹部）

中國讀本
海軍編
潜水軍艦と海魔潜水艦の話
（八十）

潜水母艦
母艦はその名の示す通り、潜水艦の親船である、從來潜水艦は比較的小型で、乘組員に必要な物資や機械等を充分に搭載する事が出來なかつたので、潜水艦が長い間行動するには常に母艦の母艦を伴つた。

今日では潜水艦も大きくなつて艦內に充分な物資を搭載する事が出來る樣に成つたので以前の潜水艦から編成された潜水戰隊が行動を起す時には、母艦を伴つて備品の供給とか修繕等を必要としなくなつたが、今も依然として潜水母艦は必要として我國防の第一線に起つて帝國海軍の要、日本潜水艦は「海魔」として等しく列國海軍の恐怖の

潜水艦
艦も以前は水雷と呼ばれた其名に相應しく敵にちつぼけなものであつた。日露戰爭の時は僅に十數人を必要としたが、今は數倍の人數が行動を起す時には、母艦を伴つて備品の供給とか修繕等を仰いでゐる。

潜水艦發達の經路

潜水艦は一八七〇年佛蘭西海軍士官ボーグ、ブーキル、クレシーといふ何れも

一萬
二千噸級の大型艦を立て續けて撃沈し、一

それでもまだあき足らず十日の後には更に英艦を屠るの猛威を振ひ出した、のみならず英國を撃攻めにする獨逸は一九一七年一月無限潜水艦戰即ち無警告潜水艦戰に於ては凡ゆる艦船に何等の警告なしに撃沈するといふ宣言を發して世界を震撼せしめた。

（圖は潜水母艦長鯨と潜水艦）

潜水艦
一般の構造

一般の構造は、水上と水中の兩方に適する樣に出來てゐる、水上では、ディーゼル機關を使用して、水中では、蓄電池を使用する、ディーゼル機關は、一般の內燃機關と同じ、蓄電池は、鉛の板に、硫酸を入れたもので、一度、充電すると、何度でも、使用する事が、出來る、

艦長
有名な潜水艦長（五十七噸、水上

速力、七、八節と云ふちつぽけなものが神戸川崎造船所で試作されたが。壯士奴は明治四十三年四月廣島縣阿多田島附近で沈沒してしまつた。處がずつと下つて歐洲大戰の頃になると海魔は艦々その本性を發揮して、獨逸はその所有潜水艦二十隻の中のたつた一隻、然も排水五百噸、乗員廿八名と云ふ小型式潜水艦を以て英艦ホーグ、ブーキル、クレシーを撃沈した。

潜水艦
の構造

潜水艦は、水上と、水中の、兩方に適する、樣に、出來る、ディーゼル、機關を、使用して、水中では、蓄電池を、使用する、ディーゼル、機關は、一般の、內燃機關、と、同じ、蓄電池は、鉛の、板に、硫酸を、入れた、もの、で、一度、充電、すると、何度、でも、使用する、事が、出來る、

教授と法學部學生
全部總退學か
小西京大總長いよ〳〵東上
文部省との衝突迫る

（東京廿四日發國通）小西總長は龍川教授問題で昨夜九時人目を避けて米原驛から東上し、今朝七時十五分東京驛到着、直に鳩山文相と會見し、龍川教授罷免を拒絶すべく其際總長も場合によつては辭表を提出し京大と文部省は正面衝突する外教授全部は宮本部長に辭表を預け居り全法科學生も總退學を決意し成行重大化せんとしてゐる、文部省では小西總長が處分を拒否せば分限委員會にかけて罷免する筈

高橋昭道兩氏で目下渡鮮中の黃沼主幹にも此際臨席を交渉中で多分講師として來京されるであらうと會費一圓、募集人員百五十名、申込は二十六日午後四時まで室町校大村氏並に三笠町三丁目林氏へ

二十四日午後七時より、前
宵祭
二十五日午前十一時より
大祭
尙ほ二十五日午後一時から、

福岡縣人會
家族慰會

福岡縣人會では來る廿八日の日曜を利用して西公園忠魂碑前に於て會員相集りて家族慰安の大野遊會を催すから會員は勿論未だ入會して居らぬ者も振つて參集せられたい

軍隊慰問
列車運轉
奉山瀋海線に

奉天鐵路局では奉山、瀋海兩沿線に駐屯し、鐵道警備に當つてゐる日滿兩軍慰問の目的で來る六月一日より二十日間慰安列車を運行する計畫を樹てゐる、同列車中には食堂娯樂室の設備の外雜貨を販賣する由である

四平街より
稻荷神社大祭

四平街神社境內末社稻荷神社の大祭は左記により盛大に執行されるが祭典當日の參拜者には福引券を授與する當選發表は同日午後五時である

大祭の次第

愛知縣人野遊會

萬綠薫る陽春五月、吾等が誇りとする金虎の旗印を名も夕陽ヶ丘の原頭に、西公園の草原で、心ゆくまでの野遊會を催しませう

各位は業務多端なる折柄とはあらうが、親睦融和を計るべき野遊會に一人でも多くの會員出席を得て尤も盛況に、我縣人會をして初期の目的を達しませう!!かくて、お國自慢の漫談に一興を添へ和氣靄々裡に陽春の朗かな空氣をあるだけ呼吸しませう

日時＝五月廿八日午前十一時（雨天順延）
場所＝西公園夕陽ヶ丘廣場
酒サイダー茶果の準備あり
（但シ辨當は各自御持參ノコト）

昭和八年五月廿四日

新京愛知縣人會
電話二一五九番
二六七五番

謝近火御見舞

本日弊店第二工場近火の際御多忙中早速御馳付御見舞被下淘に難有尙混の雜析柄として御尊名御伺洩も可有之と存ぜられる儘茲に乍略儀以紙上厚く御禮申上候

横山洋行新京支店

吉凶禍福

△新京東一條通五八宮垣六年氏長男恭十一日出生
△新京三笠町二丁目十一增田昌三氏、二十三日午後二時半死去

寫眞
お寫眞のシーズンになりましたら
所は中央通西公園の前
ヤマモト

齒科一般
口腔外科
小兒齒科
齒科
三笠町一丁目ヤマトホテル裏
安谷醫院
東京齒科醫學士　安谷勇次

福岡縣人各位ニ告グ
吾が福岡縣人會は來る廿八日（日曜日）西公園ニ於テ春季家族大會ヲ開催仕リ候間奮ツテ御來會被下度此段謹告候也
一、場所西公園誠忠碑裏
一、日時五月廿八日午前十時（當日雨天ノ際ハ六月十一日誠忠碑前）
一、サイダー、名物燒饅頭ホコ〳〵の準備アリ
追テ未入會方モ是非御來會ノ願上候
新京東一條通福信金融會社內
福岡縣人會
電話二五八九番

日滿露三國共同委員會並に（中）

東鐵賣却問題の交渉經過

それは滿洲國交通部が東鐵を商業機關と見做し、問題の車輛返還直通運輸問題の解決を事務的に解決せんとせる何等政治的意味の含まれてゐない態度と交渉經過に明かである。されば日本外務當局はソヴィエート側の通牒を筋違ひの抗議と見做し、僅かに該通牒の手交された際太田大使がカラハン外相代理に

「東鐵問題は滿露兩國間の問題で日本政府の何等關係すべき性質のものでない。本國政府はかゝる筋違ひの通牒を受け容れぬであらう」

と表示せる意思を以て十分なりとし、冷然たる態度を持しソヴィエートの通牒に對しては何等回答するところがなかつた

×

越えて四日日本側の無回答に業を煮やしたソヴィエート側は駐日大使ユレニエフ氏をして外務省に有田次官を訪問せしめ、詰難的態度を以て去月一六日太田大使に手交せる通牒に對し何等回答なき點につき明答を求めしめた之に對し有田次官は即座に

A去る一月下旬のボクラニチナヤ事件については日滿兩國軍に何等の不法行爲の事實なく、反對にソヴィエート正規軍に於て滿境に侵入し、並に發砲の非行ありしものなることは一點の疑問なきところにして右眞相は先のわが反駁回答に於て明瞭なる筈であり今日に至り再び抗議がましき申出に接することは帝國政府の諒解に苦しむところである。

B東鐵問題に對する十六日付貴國の通牒は全く筋違ひのものである。則ち露滿兩國間の問題に關し日本政府は何等關與せざるものであるを、ソヴィエート側の抗議を一蹴したる後、露滿國境に於けるこの種事件の發生は露滿國境線が極めて不徹底のまゝに放棄されてゐるに基因するもので、この種事件の解決處理は客年十二月十三日付を以て日本側より提案したる如く現地に日露滿三國共同委員會を設置して共同調査の上解決するを最も有効適切なる處理方法なりと思考するものでソヴィエート聯邦側に於て異議なければ日本側より三國委員會設置に關する具体案を提議すべき用意のある旨を傳へ、日露滿三國委員會設置問題を改めて提議した。

之に對しソヴィエート側は未だ何等の回答を寄せてゐないと確聞するが、主義上別に異存のないことは客年十二月提議の際既に意思表示されたところで、有田次官は八日フランス大使マルチル氏の質問に對し「三國共同委員會は國境に於る紛爭を局地的に處理せんとする機關にしてソヴィエート側も原則として之に異存なきを以て近く具體的交渉を開始する方針である」と答へてゐる

ユレニエフ大使の有田次官訪問の二日前即ち五月二日モスクワでの外務人民委員長リトヴィノフ氏と太田大使の會見に於てリトヴィノフ氏は「東支鐵道問題解決の一策として東支鐵道に於けるソヴィエートの權利一切を日本に賣却譲り渡し度い」との正式提議があつたことによつて東鐵賣却問題が各方面の注目の的となり、重要問題視されるに至つた。

抑もソヴィエート政府が東鐵の賣却譲渡を決意するに至つたのは滿洲國獨立のために極東の局面に一大變革を來しソヴィエート政府としても從來の極東政策を變更せざるを得ぬことを直感した結果であつて、これまでも東鐵譲渡の意思は屢々非公式に表示された。則ち廣田大使の在任當時既にカラハン氏から非公式に交渉を提起されたことがあり また日露不侵畧條約交渉を提議せる時にも日本の氣を引く一手段として本問題を非公式に提議した事實がある。しかし當時は一非公式意思表示にすぎまりソヴィエート側の譲渡の意思の程度を把握し難かつたので、日本側に於て全く問題としなかつたために具体化せずに終つてしまつたのである

然るに今回は正式の提議であり、且つ外務當局が各外交機關に命じて探査せる結果は「商議さへ纏まれば日本に賣却してもよい」との意向であることが明瞭となつた。茲に於て日本政府も主義上買收する方針があらゆる點で得策であるまいふに首腦部の意見は大體一致したが東鐵の評價則ち賣却價格支拂方法並に東鐵を繞る複雑なる國際關係を考慮し慎重に考慮されることとなつた。

呉服
中央通り
やまき呉服店へ
電話三八〇五番

温泉客で

五龍脊の賑ひ

（安東發）新義州商店繁榮會顧客招待野遊會は廿一日（日曜日）五龍脊温泉に清遊せんと大人子供合して四百余名午前九時五分荷扱所驛發の臨時列車四輛に分乘し正午五龍脊着驛より蜿蜒長蛇の列を作り朗らかな青空に薫風を受けて五龍閣に向ひ早速思ひ思ひに一風呂浴びて寛ぎ室内に蓮池に陣取り併常に舌鼓を打ち充分歡を盡して午後四時十八分發列車で歸途に就き車中で福引に興じ安東驛にて解散した尚ほ此の他にも五龍脊に日曜の温泉情緒を味はんとして三々五々出掛けた人々で五龍脊や安東驛は賑手古舞であつた

風變りな

藏拂い賣出し

昨年の夏有田燒窯の即賣會で市民に欣ばれた和洋食器具專門店として人氣者の金龍洋行は開店半年の今日營業擴張店舗改築の必要に迫られる好況に、暴利取締令の出た今日遂に社會政策的商品一掃法として在庫品全部を祝町太子堂に持出して明廿五日からソロバンのタタを外した藏拂い賣出しを敢ふす由で各家庭に大變な人氣を呼んで居る。

壯者を凌ぐ慨

勝敗を度外視して

（十八）黒頭巾評

今回に實は二三子の碁を殿せたいと思つてゐたのですが、豫定通り局を致し兼ね、又々五子局を擬する事になりましたから黒からず御讓の程を御願ひ致します

妙な事には今度も五子同様の而も黒番の高橋久吉さんである。高橋さんは、私が稽古に行つてゐる日本貿易協會の會員で御隣の翼無生靈の社長さんである。

前の高橋さんとは親子程の年齢の相違した新老人である。棋風は正に壯者を凌ぐ概があるのである。

「僕は勝敗を度外視して戰はなくては白くない」

といつて居られる通り碁に作り碁に作り基に作り碁に作り碁に作り碁

綺譚黑船往來

映畫戰上映及上演

（作）寺島柾史
（畫）布施長春

第七十回　山の怪老人（三）

『おれは親方の安否が氣づかはれる』

『いンや和人、親方のことではないたろ、高島の板倉へ殘してきたチプヌイかしんぱいたろ』

フラメは嗜闘の中でわらつた。

『またしても、おまへは……わしは、あのチプヌイなぞ念頭にないわ』

『そんなら、いつまでもこの山奥にゐてもよいのか、和人！』

フラメは、白軒に寄り添ふてきた。

夜鷹が鳴りに鳴いてゐる。

『フラメどの……』

夜鷹の物凄い鳴き聲に耳傾けてゐた白軒は、ややあつてうたひ出の名をよんだ。

とちがつた好感がもてた。

夜鷹が鳴いてゐる。遠く、瀧鳴りの音がする』

『で、その喧嘩泊りゆくには？……われらは、道に踏み迷ふてゐるのだ』

白軒は、腰の痛を氣にしながらあらためて尋ねた。

『この路をとこまでもゆくと、きつと熊嶽の丸小屋かある。たから、そこさ行つて道を聞くべし』

『では、これからすぐに立たう』

『いンや、和人しや、も少しここに居つてゐよ』

痛む腰を無理に立たした白軒の袖を捉へた。

『夜のあけぬうちに、その喧嘩泊とやらへ參るのが上分別ぢや』

『たいちよぶたよ。……フラメはこんな臭のやうに靜かなところで和人とふたりゐること好きたよ』

『フラメはね、私生子（註、和人がメノコを姦して出來た子をアイヌは蔑視する）を產むてもよいてば……和人しや……』

『えッ！』

情熱にふるえながら縋わりくるフラメをつめたく振切つた。

『ふゝゝゝ。そんなに、このフラメいやかね。……和人とアイヌは眼色毛色變つてゐるけど、人情に變りないてば』

『フラメどの。そ、そのことは、余市の湯川とやらへ參つてから聞かう。おれは、いまそれどころではないのだ』

『そうか。弱いオキュリムイたねふゝゝ。それなら、やめて往きませうか』

『森げない、いま一苦勞たのみますぞ』

『ふゝゝゝ。和人と苦勞するならいつまてもよいてば』

ふたりは、そのまゝ赤楊の林を立つた。

赤楊の林の中に、ふたりの顏はほの白くうかんでゐる。

『なにしや、和人！』

『おれは、あの鍛冶小屋の親方を見殺しにしたおれ自身のこゝろがわからぬのだ。なぜあのとき、おまへの誘ひに乘つて、アタチナイの澤を逃げ廻つたか……』

『ふゝゝゝ。和人しや、またそんなこといふてゐる、おまへしやん足腰が滿足に立たないのたよ』

『さうだ。おれはまだ獨り歩きができない體だ』

『そんたから、おまへしやん、フラメのいふとほりにするかよい。フラメは、おまへしやんを、これから喧嘩泊まで連れていつてやるてば』

『そして？』

『そして、舟で余市まてゆき、湯川で傷をなほすとよい』

『……』

『それから、おまへしやん、勝手に高島へ出てフランス軍艦を見るかよい。板倉のチプヌイに會ふかよい』

『……』

なるほど。さういふ彼女の腹であつたのかとおもふと、いまゝで

運動シーズンの訪れ
野球テニス運動用品の御用命は
電話三四四六番（運送店兼用）
西山へ御下命くださいませ
京三笠町二丁目
運動用品
釣道具一式
既製洋服
作業服
西山運動具店
電話三四四六番

本店　東京日本橋區室町二丁目一番地
滿洲支店　大連市山縣通一八二番地
資本金　一億圓（全額拂込濟）
三井物產株式會社
新京出張所
電話
三六〇
三三八四
三三八八
三三九八
三三〇六
所長席
賣買
三〇一二
三四四四
三七六三
三四六〇
三五八〇
保險、機械、庶務
三井食料品
所長
社員
社宅
取扱
穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭
鑛物用品、電氣其他機械一般、砂糖、セメント、燐寸、紙、麻袋
牛糸、金物、木材、化學肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物
勘定出納

蟲匪の討伐……!!!
一擧に殲滅……!!
蟻、蚊、ノミ、シラミ、南京虫、油虫、羽虫等に
人畜無害
カモ井の強力殺蟲劑
キリメツ
カモ井のパイトリ紙姉妹品
代理店　新京日本橋通　福田商店　電話二九八〇番

白米
ビール
石炭
松茂洋行
電話二〇四二番
二五三七番
二五六二番

開業廣告
タクシー
トラック
との御用は是非電話二七六八番へ
東興汽車行
大經路民政部横

ホホの落ちさうな美味
スツポン水炊
鰻蒲燒天ぷら
野遊のお辨當材料吟味內容
仕出物は豐富……至極安直
御會食にはノンビリとしたお座敷を御利用くださいませ
新京朝日通り日本橋角
食道樂　ごぢろき
電話三九三六番

高級文具
洋式帳簿
和洋各紙
文具專門の
林洋行
電二一六五番
支店四平街

金融預金
親切確實ナ地場銀行ヘ
三笠町三丁目八番地
株式會社　新京銀行
電話二〇三三番
二九四四番

「建築界ノ第一線ニ進出セル店」
安心シテ信賴シ得ル店
丁寧デ速ク親切ニ施工致シマス
◎特ニ建築ノ無料相談ニ應ジマス
御申込ノ節ハ御一報願ヘバ早早參上致シマス
建築土木ノ請負●設計ノ製圖
電氣工ノ監督●土地ノ測量
新京公學校前
日商　和成公司
新京室町二丁目九番地
電話三〇六八番

硝鐵塗
子材料
硝子入並ニ塗裝工事請負
セメント・土工用具
防水材料・陶器タイル
ゴムベルト
建築材料商　T.A
天野商店
支店　吉林城內
新京東一條通
電話長二九六七
二九二五

ミナサンの「キツスイ」の喫茶店
夕……の散策の御披勞に……
晝……は御晝食後のレモンティ……
朝……の軽い「トースト」の御食事……
コーヒー
紅茶
しるこ
ぜんざい
ジャム
トースパン
赤飯
クーキ各種
出迅
前速
江戸前のおしるこ
朝日堂喫茶店

北滿材紅松
吉林花崗石
砂川
在庫最豐富
特ニ勉強仕候
出張所
哈爾賓一躍十街四十號
東亞興隆公司
新京室町三丁目七番地
吉林三道碼頭江治街
電話二八四六番

羽根蒲團の
購買會を初めました
御加入を願ひます
御一報次第お伺ひ申します
吉野町二丁目（北滿旅館南）
羽根蒲團
製作販賣
山本商店
取次
電話二三三二番

金物の御用は何でも揃ふ店
取扱品目……
建築用金物
家具建具金物
鐵工土農用具
家庭用金物
度量衡各種
其他金物荒物一式
露式金物類
大工道具一式
和洋打及物
ゴムホース類
衛生陶器類
金物百物店
西脇洋行
三笠町二丁目（演藝館前）
電話二二四〇番

時計
眼鏡
吉野町二丁目
金華堂時計店
電話二六四五番

入荷案內
新柄陳列
吉野町二丁目
㋕村岡吳服店
電話二二二四番

襖專門
梅ヶ枝町四丁目十四番地
電話三三四一番
古永堂
古田
入船町二丁目十七番地三、四の家屋右拙者所有家屋は何人樣にも御貸し致しません
家主　三宅濱治
新京飛行場南
二〇八八番